

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	開心術後に起こる嚥下障害発症要因とその対応 -心臓リハビリテーションチームメンバーとして言語聴覚士ができることとは？-
倫理委員会承認番号	No. 19-9
研究の対象	2009年4月～2016年3月に当院にて開心術を施行した症例
研究目的・方法	目的：当院では心臓リハビリテーションチームに言語聴覚士が参加し、開心術後に嚥下障害を合併した症例に対して介入することで誤嚥性肺炎の予防に務めている。しかし、心臓リハビリテーションにおける言語聴覚士の役割は一般的には認知されていない。開心術後の嚥下障害の発症要因や当院での介入の状況を明らかにし、心臓リハビリテーションにおける言語聴覚士介入意義について検討する。 方法：当院にて開心術を施行した症例を嚥下障害あり群と嚥下障害なし群に分類し、各項目について比較検討する。
研究に用いる 試料・情報の種類	データ収集方法：カルテより情報を抽出する。 抽出内容：術前要因（年齢、性別、Alb、BMI、緊急入院）、術中要因（術式・手術時間・体外循環時間）、術後要因（挿管時間・ICU滞在日数・在院日数・退院時FIM）、経過中の誤嚥性肺炎発症の有無
外部への 試料・情報の提供	なし
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。 また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 リハビリテーション科 研究責任者：上田雅美 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	